

平成二十四年度 三課程合同文化祭「中央祭」開会式

「以心伝心」〜今、伝えるメッセージ〜のテーマのもと、また今回の文化祭から愛称を「中央祭」、さらにファンキーモンキーベイビーズの「あとひとつ」をイメージソングと定め、第十九回佐世保中央高校三課程合同文化祭の日を迎えることが出来ました。今年も、通信制生徒の皆さんの力作、一万に迫る折り鶴で創られた「大壁画 眼鏡橋」でお客様をお迎えします。

この中央祭は、夜間部・昼間部・通信制、三課程の生徒の皆さんが共に協力して行う唯一の学校行事です。通信制の大壁画や昼間部のステージ発表、趣向を凝らした夜間部の教室展示など、それぞれの課程の特徴を生かした発表が数多く準備されています。互いにそれぞれの発表を鑑賞し、創りあげるまでの苦労などを語り合うことで一層交流が深まる文化祭になることを願っています。

また、本校の大きな特色の一つに生涯学習講座が開講されていますが、本日はこの講座で学んでいる地域の皆様方のご紹介の場でもあります。ステージでのコーラスやそれぞれの講座の活動状況を三〇五教室で紹介していきますのでぜひ足を運んでいただければと思います。

そして今回も、夜間部・昼間部の保護者の皆様方が朝早く

から準備に取りかかっていたいております各種バザーで、本校文化祭を盛り上げてくださいます。改めまして感謝申し上げます。

天候が心配されましたがさわやかな秋晴れとなりました。本日は多くのお客様がおみえになることでしょう。仲間内の楽しみだけで終わるのではなく、様々な作品や発表をお客様と一緒に鑑賞し、楽しむことによって、この佐世保中央高校の教育活動を地域の皆様方に知っていただく絶好の情報発信の場としたいものです。

心からの挨拶と笑顔でお客様をお迎えし、充実した一日になることを期待して挨拶とします。

